

天理大学人文学部 国文学国語学科

Department of Japanese Language and Literature



1

少人数教育

1学年40名の学生に対して、6名の専任教員が指導にあたっていますから、履修者ひとりひとりの個性を尊重した授業ができます。とくに、基礎演習科目と演習科目はほとんどのクラスが十数名程度、卒業論文演習は数名程度の規模で行われています。

3

段階を踏んだ指導

1年次における概論科目や基礎演習科目で基礎的な知識を身につける段階から、4年次において卒業論文演習を通じて卒業論文を書きあげる段階まで、きめ細かな、順を追った科目履修によって、ひとりひとりの能力と資質を確実に育てます。

2

多彩な授業内容

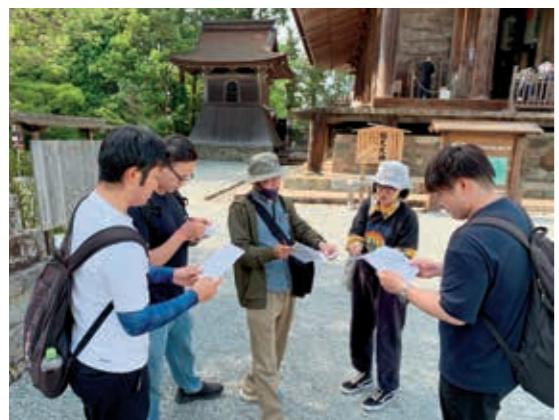
国文学分野では、上代（奈良時代以前）から現代までのあらゆる時代をテーマとした授業が開講されていますから、学生のみなさんのどんな関心・興味にも応えることができます。国語学分野でも、文法・語彙・表現（文体）など、さまざまなテーマの講義が用意されています。

4

天大國文の 4つの特長

豊富な資料と環境

多くの国宝や重要文化財を含む200万冊の蔵書を誇る〈天理図書館〉の資料を駆使して、実証的で堅実な研究方法を学ぶことができます。古代の息吹きを今に伝える歴史的文化的環境に恵まれているのも大きな魅力です。



POINT 高校までの「国語」と 大学の「国文学」や「国語学」との違い

高等学校までの「国語」という教科には、日本の言語に関するところと日本の文学作品に関するところとが、両方含まれています。「国語学」はそのうちの言語に関する学問分野にあたり、「国文学」は文学作品に関する分野にあたります。2つの分野を設けて、それぞれ専門的に深く学んでゆきます。

ただし、一方を深く学ぼうとすると、もう一方の素養がどうしても必要になってきます。たとえば、「源氏物語」を文学作品として深く読み作品の真実に迫るために、どうしても、その時代の言語（文法・語彙・文体等）についての知識がなくてはなりません。ですから、私たちの学科では、必ず、国文学と国語学のそれぞれの分野の授業を受けることになっています。

卒業論文の主なテーマ

- 人麻呂歌集七夕歌の研究
- 山上憶良研究—「貧窮問答歌」について—
- 『源氏物語』における音楽
- 『枕草子』の研究
- 平安朝文学における女房の研究
- 百人一首考
- 源義経の北国落ちについて
- 中世妖怪考

- 『今昔物語集』における笑いについて
- 『一寸法師』について
- 『好色五人女』論—恋物語における死について—
- 上田秋成『雨月物語』論—韻文とその役割—
- 『菅原伝授手習鑑』の研究
- 近世期の俳人と正岡子規—芭蕉と蕪村と子規—
- 宮沢賢治『銀河鉄道の夜』
- 芥川龍之介『河童』論

- 村上春樹『海辺のカフカ』論
- ライトノベル論
- マンガの言語表現について
- キャッチコピーについて
- 新聞の見出しについて
- 大喜利におけるボケの分類
- オノマトペについて
- 奈良県方言の研究

カリキュラム

専攻科目	1年次	2年次	3年次	4年次
	国文学と国語学、双方の基礎を学ぶ	多様な専門分野の学びを理解する	作品の原文読解、テーマの解釈などをつうじて専門分野の学びを深める	ことばをあつかう専門家として卒業論文の精度を高める
	国文学基礎演習 国文学概論 国語学基礎演習 国語学概論 漢文学基礎演習	文学特論 (上代・中古・中世・近世・近代) 国語学特論 (構造・運用・実態) 漢文学特論 書道	国文学演習 (上代・中古・中世・近世・近代) 国語学演習 (構造・運用・実態) 音声言語 文章表現 国語科指導法	卒業論文演習 卒業論文
		文学講読(上代・中古・中世・近世・近代) 古典文学史/近代文学史/国語史/実用国語表現/天理図書館資料論		
			大和の地域文化論(文学・言語)	

授業内容紹介

国文学基礎演習

国文学の研究に必要な基礎知識を身につける授業です。くずし字で書かれた古典作品を読んだり、江戸時代の和書を手にとって観察したり。基礎力を養うことで、新たな文学の魅力が垣間みえてきます。

国語学概論

発音・アクセントや文体、あるいは方言といった分野まで、普段の生活では気づかない日本語の特徴を紹介しながら、日本語研究の初步について解説します。



近代文学特論

近現代文学を読むなかで度々出会う事象や気になる事項を取り上げながら、テキストの精読を行います。趣味の読書では気づかない文学の多様性や奥深さに触れるこをを目指します。

国語学演習

日本語の中にある仕組みを調べます。例えば、「決して」と「絶対」はどう違うのかということを調べたり、外国人の作文にあった「私の高校生の時はおもしろいでした」という文がなぜ不自然に感じられるのかを考えたりします。

上代文学講読

七世紀後半の宮廷で活躍した遊宴の花とも称される額田王、やはり七世紀末から八世紀にかけての宮廷歌人で歌聖とも称される柿本人麻呂たちの多彩な作品世界を読み解きます。

国文学5つの時代

上代…『万葉集』『古事記』など
中古…『伊勢物語』『源氏物語』など
中世…『今昔物語集』『十訓抄』など
近世…井原西鶴、上田秋成など
近代…夏目漱石、芥川龍之介など

文章表現

様々な種類の文章の書き方を習得する授業です。書き言葉・敬語等について学習し、グループでディスカッションしながら、紹介文・解説文・メール文書等の書き方について、受講生皆で学びます。

国語科指導法

教員として生徒を指導するために重要な「現代の文学作品」「説明的文章」「古典文学」「ITを使った授業」の4つを実施しています。それぞれ数回の模擬授業を実施しており、指導時の注意点や工夫を体感します。

資格課程・プログラム

- 教職課程(中学校・高等学校教諭一種「国語」)
- 小学校教諭一種免許状取得プログラム(他校との協定)
- 図書館司書課程
- 博物館学芸員課程
- 日本語教員養成課程
- 伝道課程
- 矯正・保護支援課程

スキルアップ支援講座

- 教員採用試験対策講座
- 公務員講座
- 総合旅行業務取扱管理者講座
- 通関士講座
- 情報処理講座
- 秘書技能検定試験対策講座
- 就職対策集中講座



教員紹介

大谷 歩 講師

飛鳥・奈良時代の詩歌や伝説について、中国の文献と比較しながら研究しています。特に、万葉集は人びとの喜怒哀楽やユーモアがつまっている、魅力的な作品です。古代の人びとの言葉と心をとおして、日本文化の源流を探求しましょう。

おおたに・あゆみ



上代文学

中古文学



原 豊二 教授

平安時代に花開いた仮名文字による文学作品は、大きな潮流となり、後の世に伝わりました。源氏物語が特に知られていますが、他にも個性的な作品がたくさんあります。時代をさかのぼって、その息づかいに触れてみましょう。

はら・とよじ

西野由紀 教授

江戸時代の作品を構成する要素は、ことばだけではありません。たとえば、井原西鶴は自身で挿絵を描いた作品を残しています。ことばの表現だけでなく、さまざまな要素にも目をくばりつつ、解釈の可能性を探ってみましょう。

にしの・ゆき



近世文学

近代文学



中村晋吾 准教授

文学作品は、小さな「自分」が無限の広がりを持つ大きな世界や宇宙を望み、そこに何かを解き放った痕跡です。私たちの研究は、その痕跡からさらに無限の推理や思考を重ねていくことです。皆さんも「宇宙の中の自分」を感じながら、宮沢賢治をはじめとする作家の言葉に触れてみませんか。

なかむら・しんご

鳥谷善史 教授

大阪出身の私は「見ない」を「ミーハン」といいます。でも、若い世代では「ミヤン」といいます。なぜ、どのような理由で、このような変化が起こるのかを言語調査や先行研究をとおして科学的に一緒に探ってみませんか。

とりたに・よしふみ



国語学

国語学



蜂矢真弓 准教授

サカナは「サカナ」で、サカは酒、ナは菜（おかず）を意味します。つまり、本来は「酒のつまみ」の意味であり、そこから転じて fish のことを意味するようになりました。このような古代日本語の歴史を共に考察してみませんか。

はちや・まゆみ

社会で活躍する卒業生からのメッセージ



学生との議論を愉しみ、自身の知見をアップデートする

こばやしだまさ
小林理正 ●2016年卒業
北海道大学大学院文学研究院講師

天理大学の特徴はきめ細かで、地に足の着いた教育を施すところにあります。国文学国語学科もその例に漏れず、そこで学んだことのすべてがいまの仕事に役立っています。とりわけ私がよいと考えているのは、ご指導くださった先生の、手とり足とり教えすぎず、けれども付かず離れずの絶妙な距離感の指導スタイルです。学生本人の力を引き出す、そうした教育のおかげでいまの私がありますから、感謝しかありません。

私はいま、大学の講義・演習で最新の研究成果をふまえて授

業をおこなっています。それに対して、従前の読み方をこそ評価すべきではないかという意見が、学生から飛び出することもあります。そうした疑問、問題意識の正否を、学生らと議論を重ねることで突き詰めていく。私自身の認識や理解が固定化せぬよう、学生の自由な発想を妨げぬようにするために、つねに知見のアップデートを心がけています。こうした学問的営為を愉しめるのは、大学教員のやりがいのひとつだと思います。

大学では個人の裁量もその範囲も、中学・高校までとは異なります。だから、自分の人生の大切なシーンを他人任せにせず、主体的に考え、動いてください。そして、思ったような成果が得られないときも、なお一歩、踏み出し続ける胆力を身につけてください。私はそうして、夢を叶えました。



「知る」喜びをさせたい

くろずみすずか
黒住涼香 ●2023年卒業
新潟県上越市高田図書館司書

小学生のころに司書の方が紹介されていた本を読んでみたらとてもおもしろくて、それがきっかけで本が好きになりました。私も子どもたちに本のおもしろさを伝えたくて、司書をめざすようになりました。

大学では、「司書になりたい」という目標のもと、スケジュールを組み立てて行動しました。そもそも私が4年次になったときに、司書の募集がある保証はありません。そのため、2年次には一般企業と併願することに決め、SPIや公務員中級試験の対策を

はじめました。思い返すと、もう少し早くてもよかったかもしれません。3年次の夏には企業のインターンシップへの参加に並行して、自治体の説明会に参加しました。4年次になって司書の募集があったので、努力が報われました。

実際に働いてみてやりがいを感じるのは、レファレンスサービスの場面です。お客様の知りたい内容を把握し、お客様も自身も納得ができるまで調べ尽くす。ときには数ヶ月ほどかかることもあります。大学の学びのなかで鍛えられた資料を探す力、資料を読み解く力が、こうした場面で役立っていると感じています。求めていた資料を手にしたお客様が喜んでくださると、司書である私も嬉しくなります。



論理的思考を武器に

ふじきえりこ
藤木恵理子 ●2013年卒業
漫画家

卒業後IT企業で3年ほど仕事してから、漫画家として独立しました。会社員時代は、Web広告の運用が主な業務で、効果改善やクライアントへの提案、レポートингを行いました。広告の仕事というとデザイン系を思い浮かべる方が多いですが、Web広告は全く違って毎日数字との戦いです。理系のほうに向いているのではないかという内容でした。天理大学の国文学国語学科卒なのになぜこの仕事ができたのかというと、私が数字に強かったなどということではなく、他ならぬ天理大学で学んだことが活きたからです。

大学の文学は高校までの国語とは全く違います。物語の中に疑問を見出し、その原因と答えを物語の中と外から広い視野で論理的に解き明かします。ゼミも少人数であったからこそ、一人ひとりの考える



力が磨かれました。「疑問を見出す力」「論理的に考え、証明する力」この二つが、広告の仕事をする上で非常に重要な役割を果たしたのです。

その後、夢だった漫画家としてデビューするときにも、大学で学んだ論理的思考に助けられました。話を組み立てることは、その辯證を合わせ、セリフの一つ一つに関連性を見出して過去と未来を繋げていく必要があります。連載となると、一つの話から、作品全体に至るまで、広い視野で考えなければなりません。まだまだ私も勉強が必要ですが、ここまでやってこられたのは、今まで学んできた論理的思考のおかげだと思います。

すべての経験は無駄ではありません。自分で無駄だと決めつけてしまうと、それに費やした時間と自分を否定することになります。まず何かに意味を見出してしっかり吸収すること。「文学部なんて就職に困るでしょ」なんて思う人は特に、無駄にしないという考え方を忘れずにいてください。何を自分の糧とするかは、いくらでも自分で決めることができますよ。

卒業式にインタビュー

なぜ大学院に進学しようと思ったの？

卒業が迫るにつれて、もっと古典文学について勉強したいという思いが強くなるとともに、大学院への興味も募りました。ただ、当時は大学院がどういう場所で、そこで学ぶのは自分にとって必要な時間か、想像がつかなかったので、まずは社会にて、教育現場で実際に働くという選択をしました。

実際に教員として働いてみてどうだった？

現場では国語を教えるだけでなく、生徒たちとかかわること、学校と地域とが一丸となって子どもを育てていくことなど、教員という仕事のやりがいを実感できました。一方で、いまの子どもたちが発することばや文化にたいする意識をそのままのあたりにして、立ち止まって考えるようにになったんです。それで、「国語教育をとおして、子どもたちの言語感覚と文化意識をより豊かに育みたい」とつよく感じるようになりました。だから、大学院に進学することにしました。

地元で佐賀で働いて、京都の大学院へ進学したのはなぜ？
もともと高校生のころから、歴史が紡がれた古都で、平安文学や和歌文学について学びたいと思っていました。

だから、大学は奈良、大学院は京都なんだ。

そうです！

大学院では何について学んでいるの？

卒業論文では藤原定家の和歌をとりあげたので、大学院でも中世の和歌について、さらに専門性を深めながら、専修免許の取得をめざしています。

大学や大学院で学ぶうえで大事なことはある？

「自分が将来やりたいこと」を見失わないことです。大学や大学院は、良くも悪くも「自由」かつ、「自分次第」な場所です。自分が学びたい授業を選んで時間割を組み、(4年間・2年間で)必要な単位を取って、夢を叶えるための資格を取る。なかにはそれについていけない人もいます。卒業後の進路や就職先是それぞれ違うので、友だちと揃えられないし、揃える必要もありません。だから、「自分が将来やりたいこと」に向かってやっていくことが大事なんです。

大学（大学院）をめざす後輩にアドバイスはある？

「将来やりたいこと」って、なかなかみつからない人もいると思うんです。むしろみつかっている人のほうが少数派かも。いつみつかるかわからないけれど、みつけるための「選択肢」を持っているかどうかは重要です。この「選択肢」をささえるのが、知識と経験だと私は考えています。「選択肢」をひろげることが目的と思えば、何のためにやっているかわからない勉強も、きっと有意義なものになるはずです。

受験生へのメッセージ
私は九州出身ですが、日本の文化や歴史が好きだったので、古都奈良にある天理大学を選びました。落ち着いた環境で勉強すれば、きっと「将来やりたいこと」がみつかりますよ。

森下心也
2024年卒業
天理高等学校に就職
「夢」を実現するため
友との切磋琢磨と「負けん気」



なぜ教員になりたいと思ったの？

小学校のころ、生徒たちのために働いておられる先生たちの姿に魅力を感じたからですね。

具体的にどんなことがあったの？

たとえば生徒が学校を休んだとき、先生は一人ひとりの家へ行って、生徒のようすを聞いて、何かと気にかけてくださって。自分が学校を休んだときもそうで、生徒への気づかいができて、授業もわかりやすく。自分もそうなりたいと思いました。

教員になるためにはまず採用試験の対策が必要だけど、何か工夫したことはある？
時間の使い方を工夫しました。自分の場合、通学時間が片道1時間。1日2時間、何もせずに過ごすのはもったいないと、対策の時間に充てました。3年次の後半からはこのままのペースでは間に合わないと、大学の休憩時間もずっと勉強しました。

たしかに、ずっと共同研究室にいて勉強してたよね。
共同研究室へ行けば、おなじ目的をもった友人もいたので。共同研究室が開いていない土日は一緒に図書館へ行って、とにかく仲間で切磋琢磨しました。
これは役に立ったという授業ってある？
教職課程の授業で、ICTにかんすることがしっか

受験生へのメッセージ
自分の夢を叶えるためには何が必要なのかを考え、周りの友人たちよりも努力することが大切です。友人たちと助け合いながら夢に向かって進んでいくのもよいですが、お互いに刺激をうけながら「負けん気」をもって取り組むことも大事です。

京都女子大学大学院修士課程に進学
高等学校の教員になるために
もつと深く学び知識を身につけたい

古川彩佳

ふるかわ・あやか



なぜ公務員になりたかったの？

天理市に生まれ育って、地元の大学を選びました。奈良県に貢献できる仕事は何だろうって考えて、だったら公務員だろうと。とくに市役所にはさまざまな部署があって、それぞれの仕事を体験できるわけです。幅広い分野で、その地域に貢献できるというのは、私にとって魅力的でした。

天理スピリットの「貢献性」だね。

天理大学に進学したのは地元だから通学しやすいという理由もありますが、取得できる資格が充実していて、図書館の蔵書数が豊富だったというのもあります。

学生生活でいちばんの思い出は？

私が入学したのは2021年で、コロナ禍の真っ最中でした。天大名物の学科会活動もなかったんです。そんななか、同級生が学科会を復活させることになり、私も学科会幹部のひとりとして活動することになりました。だから、3年ときの学祭がいちばんの思い出です。人をまとめる立場として気を張り続けたので、とても大変でした。でも、仲間と協力してやり遂げたときの達成感は格別で、あれほどの充実感を味わった経験はほかにありません。

大学の授業で役に立ったことは？

演習の授業など、議論することが多かったので、就活

のグループワークではその経験が役に立ちました。私が経験した公務員試験のグループワークでは、経験者採用の年上の方が多くて、しかも私だけが女性という状況でした。授業で鍛えていたので、臆せず自分の意見をしっかり伝えることができました。

授業でもしっかり意見を言ってたよね。

でも、初めての面接では緊張して、ことばがうまく出なかったんです。でも最後に面接官から「私は植村さんと一緒に働きたいです」と声をかけていたので、お世辞でも嬉しく、もっと一緒に働きたいと思ってもらえるようになろうと、面接の練習を重ねました。

面接や試験はどう対策したの？

大学の「スキルアップ支援講座」を受けました。自治体ごとの傾向や対策がこまかくわかるのがよかったです。ただ、早いうちから面接練習や試験勉強をすることもとても大切なんですが、それ以上に、日々を充実させることが重要なんです。実際の面接では、自分がどんな挑戦や経験をしてきたか聞かれることがよくありました。だから、どれだけ話しても尽きないくらい、充実した思い出をたくさん作れば、夢の実現に繋がると思います。

じゃあ、学科会での経験も役立ったわけだ。

もちろん！

受験生へのメッセージ
「自分には向いていない」「自分にはできない」と決めつけず、興味のあることに臆せず、挑戦することが大切です。挑戦から得られる新しい出会いや気づきは、自分の成長につながります。

大和郡山市役所に就職
奈良県に貢献できる仕事に就きたい
植村沙也佳
2025年卒業か



なぜ「自動車販売」だったの？

クルマが大好きだから、ですね。それから、とにかく人とかかわる仕事がしたいということで、お客様の話しを聞いて、そのなかで最適な提案をし、満足して帰っていただく。カーディーラーの営業職は自分にピッタリな仕事だと感じています。

研究室では、いつも場を盛りあげてくれたよね。

入学した途端に、コロナ禍になって。でもそれがきっかけで、人と人との繋がりが大切だと気づきました。とくに天理大学は、日本全国からいろんな目的をもった学生がたくさん集まってるじゃないですか。みんなと話すことで、自分の幅が広がったと思います。

就活を頑張ってたけど、苦労したことは？

教育実習と就活とが被ってしまったことですね。教育実習のために、企業へ連絡して最終面接の日をずらしてもらって、でもずらしてもらった日が教育実習が終わった次の日だったりして。

ものすごくたいへんだったんじゃない？

教育実習中は授業準備もあって忙しいし、そもそも就活対策を並行してやるのは自分の能力的にできなかったので、実習が終わってすぐ、急いで面接の準備をしたのを鮮明に覚えてます。

受験生へのメッセージ
実現したい夢をメモするなどして目に見えるかたちで残すこと。大きな夢の実現に繋げるために、小さな段階をいくつも繋げていけば、大きく成長できます。とにかく、「自分の周りで起こることは、自分にとってすべてプラス」という考え方で、前向きに！

大学でとくに役に立った授業は？

教職をとっていたので、国語科指導法の模擬授業、とくにその準備かもしれません。教材をとおして何を伝えたいかを考えたり、生徒にわかりやすいPPTを作ったり、見やすい板書づくりをおこなったり。自分の力が鍛えられる授業でした。教職の授業ではあるんですけど、客観視する力が養われ、自分の視野が広がったことが大きくプラスになりました。視点をかえると何でも役立つことだよね。

つい目の前にあることや、授業の名前にとらわれるんですけど、生徒にわかりやすい授業の工夫って、自分の場合、お客様にたいする態度と同じなんですね。

自動車販売と教員って全然違う職種なんですが、こんな仕事もあるんだ、って。とてもよい勉強になりました。

就職してからやってみたいことは？

知人に車を買ってもらう！というのがいまの目標のひとつですね。たくさんある自動車屋のなかで「井上君だから買いに来たよ」と言われるのが大きな夢です。これは知人だけに限ませんが、お客様と長くおつき合いする仕事なので、車を購入してもらい、またその次の世代も自分が担当したい、なんて考えています。

京都トヨペット株式会社に就職
プラスの思考で前向きに
大好きを仕事にする
井上裕貴
いのうえ・ゆうき
いのうえ・ゆうき
いのうえ・ゆうき



受験生へのメッセージ
自分の夢を叶えるためには何が必要なのかを考え、周りの友人たちよりも努力することが大切です。友人たちと助け合いながら夢に向かって進んでいくのもよいですが、お互いに刺激をうけながら「負けん気」をもって取り組むことも大事です。



——共同研究室 ってふだん、どんなふうに使ってるの？

山下優一郎（4年） やっぱり演習の授業（3年次の選択必修科目）で使うことが多いですね。

森下心（4年） そうそう、いろんな種類の辞書・辞典や注釈書なんかがすぐ隣の書庫にあるので、ここに来ないと発表資料を作ることができない。

——3年次生はどう？

新熊彩夏（3年） 天理大学には附属天理図書館とか情報ライブラリーとか、いろいろあるんですけど、共同研究室の書庫はそれぞれの先生の専門分野にわけて本が置いてあるので、使いやすい。

西口敬作（3年） 僕は近代文学の演習を受講してるんですけど、夏目漱石なら漱石の、江戸川乱歩なら乱歩の資料が揃ってるんで、作品の読み方だけでなく、それを生み出した時代背景なんかもす

ぐに調べられるのが魅力的です。

森下 共同研究室の向かいに先生たちの研究室があって、先生たちも立ち寄られるし、聞きたいことがあったら研究室に行ってすぐに質問できる環境はありがたいですね。

新熊 先生もそうですけど、先輩・後輩がおなじ場所で勉強してるんで、いろんな情報が交換できるのがいい、おなじ分野の授業をとってる先輩のやってることをみることができるし。

井上裕貴（4年） そう、それ、大っきいよな。情報ライブラリーとか他の学部・学科の人とかいて気をつかうけど、共同研究室やったらやってることみんな一緒にやし、気心しれてるし。

西口 ひとつの目的をもってみんな集まってるから、うまくいく。

森下 家でひとりやってたら行き詰まることもあるけど、集まつてやってると作業がはかどるし。

井上 みんなで集まってやるの、大事よな。友だちがいなかったら、いまの僕はいなかった（笑）。教職最後まで続けたのもそのおかげ。みんながいなかったら、途中でやめたかも。

——教職といえば、みんな志望してたよね。

井上 3年の1月まではみんなと一緒に教員採用試験の対策をしてたけど、このさき何十年もやりたいかなって考えて。教員は自分に向いてると思うけど、やりたいことは車に関係することかなって。そこから就活はじめた。（※京都トヨペットに内定）

豕瀬怜奈（3年） でもトヨタで仕事してからでも、免許持つたらまたチャレンジできるじゃないですか。

森下 僕は教職だけにしぶってた。（※私立高等学校に内定）

山下 就活も、って考えた時期もあるけど、結局、教職に戻った。（※公立中学校に内定）

新熊 私らも支えあってやろうな、みんなで。

山下 じゃあ、それはもう、共同研究室へ行かない（笑）。

西口 いまみたいに、みんなで話しをしてまとめるみたいなことを教員採用試験の「集団討論」に似てるような気がするんですけど、どうやって話しをまとめるんですか。

山下 まったく違うこと言われても、そういう考え方もありますよねって同意して、でもこういう考え方もありますよねって話題を戻していく感じかな。

森下 そうしたらみんなあとからの話題に注目してくれるから。

山下 沈黙する時間はグループ単位で減点されるし。

井上 就活でいうところのグループディスカッションかな。

山下 奈良県は自分で仕切ってしまうのも減点で、役割分担を決めずに、協調性をみせながら進めていくのがポイント。

井上 逆に、就活では司会、書記、タイマーを決めて、進めていく。最終は結論をまとめないといけないから。

森下 教職の場合、結論はださなくてよくて、時間で止める。ただ、その傾向は自治体によるけどね。

——いい感じで話しが進んでるけど、違う学年との「壁」ってある？

井上 コロナ禍の影響で、ファーストタッチがうまくいかなかつたから。学科会*活動もまったくできなかった。そもそもそんな組織があると知ったのが1年上の会長が引退するときで。入学式も、学祭も、何もなかったから。学年全員が揃って顔をあわせたのが9月だった。

豕瀬 上代の演習は上の先輩が授業に参加してくれて、発表の方法とか教えてくれたので、「壁」がなくなった感じです。



西口 母が天大の出身で、人と人のつながりが強いというか、いまでもつながってるのをみていたので、入学当初にそれが味わえなかった。

新熊 そういう意味で、学科会の復活は大きいですね。下の学年とのつながりはかなりできました。いまでも学年関係なく、お昼ご飯とか一緒に食べています。これからどんどん、活発になっていくと思います。

井上・森下 それを聞いたら、もう1回、入学したくなるよ。

——輪講*(自主ゼミ)を動かすと、さらに「壁」はなくなるよ。

森下 上代の演習は国語学の演習と合同で現地踏査とか行って、学年も分野も超えて交流してるよね。実質、輪講に近い感じ。

新熊 教職志望者の輪講とか、このまま続けてほしいかも。ICTとか、情報共有が大事だと思うから。

中村恵理（3年） 教職の場合、資料をみせてもらったり、実習の小テストのデータとか共有してもらったりできるから、とっても参考になります。

井上・森下・山下 とにかく、共同研究室へ行けば「壁」はなくなる！

*学科会：学科行事や学祭等のイベントの企画・運営をおこなう学生主体の活動。

*輪講：講義以外で、時代やテーマにわかつておこなう学生主体の課外活動。





——それぞれ卒業年と教員としての所属を教えてください。

玉井 純 2014年卒業で、奈良県の中学の教員です。

鍛治屋 美樹 2015年卒業で、大阪府の高校の教員です。

畠山 真稀 2016年卒業予定（座談会当時は在学中）です。大阪府の高校です。

——みなさん、**教職課程**は大学に入った時点で考えていた？

玉井・鍛治屋・畠山 考えていました。

玉井 教職がとれるから天理大学を選びました。

鍛治屋 国語では天理が強いから、天理は教職とるのにいいよ、と聞いて天大にきました。

——実際、先生になってみてどう？ 在学中の畠山さん以外はもう現場に出てるけど。

玉井 しあわせ。生徒とふれあうのがたのしいです。

——でも夜遅くまで授業の準備とかするんでしょう？ それは大変じゃないの？

玉井 大変は大変だし、そうやってがんばって作った授業が翌日うまくいかなかったら、すごくへこむけど、周りの先生たちが声をかけてくれたりするから、力がでる。

——この仕事はおススメだよっていえる？

玉井 担当している生徒たちの卒業式に、こんなに達成感があつてしまわせを感じられる日はないと、もう一生教師でいたいと思いました。その時にまた天大の学生がディアティーチャープログラム（奈良県主催の教師養成塾）で来ていたのだけど、その子もぜったい教師になるって言って、その後の採用試験に受かっていました。やっぱり現場の魅力は大きいです。

鍛治屋 私も、最初どれだけ話しても伝わらないと思う生徒がいたのだけど、それでも一年たったら「この子、言い方変わってきたな」と感じるようになって、それから「心通じた！」という瞬間があって、一生教師をやっていこうと思いました。

玉井 中学校も高校もたった3年やけど、めっちゃ貴重な3年だと思います。



——天理大学では、**教育実習**の時に、教員が実習校にご挨拶にいって学生の授業を見せてもらうのだけど、玉井さんの授業では、教室の隅から隅まで自分の方向に引き込んでいるなと思いました。だから後で「教師にむいているね」と言ったよね。

玉井 先生からそんなん言わされたら、絶対教師になるでしょう（笑）。うれしかったですよ～。

鍛治屋 私の時は、N先生が来てくれました。実習校に天理大学出身の先生がいはって、「N先生やんなあ。20年前と変わらへん」って感動してはって……。

一同（笑）

玉井 実習の経験は大きかったです。実習最後の日に生徒が歌を歌ってくれて、色紙もらって、私、感動してめっちゃ泣いて、教師になろうと思いました。

——そこから、実際に**採用試験**に合格するまでは大変だったと思うけれど、気持ち折れそうになったりしなかった？

鍛治屋 私の場合は、10年ぐらい前に天大を卒業して高校の先生してはる方からいろいろ教えてもらいました。

——その先輩とはどうやって知り合ったの？

鍛治屋 国文学会の時とか、研究室に遊びにきてくださった時とかに教員になりたいという話をして、それからエントリーシートをみてもらったり、**模擬面接**や**模擬授業**をみてもらったり……。

畠山 私もみてもらいました。

鍛治屋 その先生が「他にも教員希望の後輩がいるなら相談に乗るけど」って言ってくれはって、それで真稀ちゃんも一緒に。

——ずっと下の後輩にそこまでしてくださったのは、やさしいね。

鍛治屋 他にも、天大卒の中学・高校の先生には本当によく指導してもらっています。

畠山 卒業生の方のお話といえば、大学の「**国語教員を目指す学生のための勉強会**」で、国文の卒業生で現役の中学・高校の先生をしてはる方のお話を聞けたのは大きかったです。今の学校現場での問題とか、実際どういう授業をするのかとか。

——ほかにも天大国文には採用試験対策のいろいろなプログラムがあるよね。

畠山 私はほぼぜんぶに参加しました。**キャリア支援の教職講座**では、教員採用試験の過去問を配ってくださったり、模擬試験をしてくださったり、「大阪府だったらチャレンジテストあるよ」というような情報も教えてはるから、面談も何度もしてはるから自分に何が足りないかを知ることができました。キャリ



ア支援の授業は普通の授業料とは別に費用がかかりますが、外部の専門学校に行くよりは安くて、プラスになったと思います。

——**教職の共同研究室**にも行きましたか？

畠山 行きました。教職のU先生に面接練習や模擬授業をみてもらいました。

鍛治屋 私も教職の共同研究室で面接練習をしてもらいました。あとグループ討論の練習もみてもらいました。

——それから**国文研究室**でも、対策講座や面接練習などやっていますか？

鍛治屋 私は両方出させてもらいましたが、なかなか厳しくて、特に面接練習なんかは、なんでこんなじわるな質問されなあかんのかなと思ったこともあります（笑）。でも終わったあとでおいしいコーヒー入れてくださって……あの味は覚えています。

畠山 私も両方受けました。あと私は個人的に先生方に相談に行きました。もともとは「畠山さんは控えめやから」と言われるほうなんですけど、そこはもう積極的に。採用試験の模擬授業の3日前になって不安になって、国語科指導法の授業でお世話になっていたN先生に「緊急です」ってメールを出して……。

玉井 「緊急です」って、N先生もびっくりしましたやろな。

一同（笑）



畠山 そうしたら夏休みだったのに、N先生が大学に来てくださいって、丸一日、模擬授業を見てくださいました。N先生のアドバイスで模擬授業の内容をぜんぶ作り直したんです。それにその前にも……、私は**学校推薦**をもらったので、採用試験の一次が免除だったのですが、そのための作文で悩みまして、国文の先生全員に相談にのってもらいました。

——ありましたね（笑）。

畠山 国文の先生全員にみてもらって、次の段階ではK先生になんども見もらいました。同じように学校推薦を受けた先輩が、K先生に作文みてもらって合格したって聞いたから、もう、研究室を掃除してはるところまで、「今いいですか」って呼び止めて添削してもらって……。

玉井 掃除してはるところまで！？

——そういう積極性は必要だよね。

畠山 学校推薦もいただいて、先生方にもよくしてもらって、なのに自分の実力が追いつかなくて悩んだ時期もありました。でも、そういう時は教育実習で生徒にもらった色紙をみて気持ちを立て直しました。

玉井 生徒たちのことを思うとがんばれるよね。

——やっぱり生徒が力になるんだね。みんなが生徒から大事なものを受け取っているのが伝わりました。今日はどうもありがとうございました。

国語教員を目指す学生のための勉強会

高校教員による模擬授業



現役教員から授業進行のテクニックを学ぶ



教育実習の体験談を後輩たちに伝える



質疑応答の様子

教育実習報告会

現役教員との交流会



天理大学 〒632-8510 奈良県天理市杣之内町 1050

国文学国語学科共同研究室

TEL 0743-63-9037

<https://www.tenri-u.ac.jp/faculty/humanities/japanese/>

天理大学入学課

TEL 0743-62-2164

<https://www.tenri-u.ac.jp/ent/>